



あけまして おめでとうございます！

新しい年を迎え、登園してきた子どもたちは、それぞれ一人歩きが安定してきたり片言で、「あーよ」（おはよう）や「しゅんしゅい」が「せんせい」と言えるようになったりしていました。明るい笑顔が何にもまして輝いてみえ、嬉しく思いました。

今年も子どもたちのために、より良い環境を整え、今の時期に一番大切な育ちをしっかりと支えていかなければと、心新たにしました。

子どもたちの新年のごあいさつです。



★ Kちゃんは、里帰り中です。登園してくるのを楽しみに待っています。

★ 手をつなぐと、楽しさもつながるみたいです

手をつなごうの歌に合わせて、「おててをつないでみて」と、保育士が誘うと、子どもたち同士が手を出し指を持ったり、手のひらを合わせたりし、繰り返すうちに、繋ぐことが出来ました。

保育士の手とは違って、自分と同じ大きさ、やわらかな手に子ども達もお互いに〇〇ちゃんの手と改めて意識したようです。



★ 今月の壁面



★ お食事タイムの前に

手を洗う時に、保育士が袖が濡れないように、「お袖上にあげようね」と言葉をかけると、子どもたちは真似をして自分で、袖を上を引っ張って上げるようになりました。このあとは、椅子にちょこんと座って食事を待ちます。あいさつのあと、手を合わせ頭をちょこんと下げてお食事です。

毎日の繰り返しから上手に出来るようになりました。





令和4年1月7日（金）

明けましておめでとうございます。新年のスタートにきらきらした笑顔で登園してきた子もいればきらきらした涙を浮かべてくる子もいました。新しい1年がお子様にとってまた保護者の皆様にとって笑顔がたくさん的一年になりますよう、お祈り申し上げます。



### お正月あそび

紙皿とペットボトルのふたを使ってコマを作って遊びました。ペンでなぐりがきをしたり、シールを貼っている時はとても集中していた子どもたちですが、完成して自分のコマが回っているのを見ると、パッと表情が変わり笑っていました。保育士が見本を見せた時は「くるくる」と呼んでいましたが、自分で作った物は「コマ」と覚えて言っていました。



### 今月の壁面

今までは保育士と一緒に筆を持って書いていましたが、今回は保育士は手を添えずに子どもたちが一人で筆を持って書きました。一人一人の個性が出た描き初めが完成しました。子どもたちが作った作品は年度末にお渡しします。



### お知らせ

着脱に興味もある子ども多くなってきたので、2月より午睡時にパジャマの着用を行っていきたいと思っています。子ども達が脱ぎ着しやすい物で準備をお願い致します。パジャマは週末に持ち帰りますので、翌週に持たせて下さい。

※記名もお願い致します。

《持ってくる物》

パジャマ上下・パジャマを入れる巾着





第 10 号

2021. 1. 7(金)

## 新年あけまして おめでとうございます

1 週間の年末・年始の休みがありましたが、久しぶりに登園した子どもたちは「お餅食べたよ」「凧揚げしたよ」「おばあちゃんところに行ったの」など、楽しかった思い出をたくさん話してくれました。子ども達が、自ら経験したことや楽しかったことを伝えることができる様になり、成長を感じることが出来ました。今週は、昔から親しまれているお正月遊びを取り入れています。かるたはまだ少し難しいので、かるたの代わりに絵カード、手作りこまや福笑い、凧揚げ等のお正月遊びを経験しています。「コマすごいー!!」「変な顔になっちゃったー！」など、子どもたちも楽しんでます。昔ながらの遊びも大切にしていきたいと思えます。

ちゅうりっぷ組での生活も残り3ヶ月になりました。4月から環境が変わります。子どもたちが一段と逞しくなってくれるよう見守り、一日一日を元気に過ごしていきたいと思えます。

今年も宜しくお願い致します。



## ～はさみをつかって製作しました～

12月から、製作ではさみを使うようになりました。初めて使う子どもが多く「怖いよ。したくない」という子どももいましたが、保育士と一緒に紙を切ると「できた!!」と嬉しそうに言っていました。2回目は「自分でやってみる」と言い、保育士が見守りながら、一人でもできるようになりました。今後も、少しずつはさみを使って製作などに取り組んでいきたいと思えます。ご家庭でも、危険のないように是非一緒にはさみを使って遊んでみてください。



## ☆お知らせ☆

4月から、新しいクラスでは体操服での登園になります。1月/ /日より、注文の受付を開始いたします。見本を玄関に置いておきますので、ご購入お願い致します。試着可能です。その他の準備品に関しましては、個人懇談の際お伝えします。

2 歳児担任…桑原・太田



令和4年1月7日(金)

## あけましておめでとうございます！

新年を迎え、新しい気持ちで登園した子どもたちは、少し恥ずかしそうに「明けましておめでとうございます！」と元気に新年の挨拶を交わし、「お休みの時、みんなで〇〇に行ったよ。」「おじいちゃんとおばあちゃんの所に行った！」「おもち食べたよ！」「おせち食べた！」とお正月の様子を話していました。

今年度も残り3ヶ月となりました。子どもたちが今まで蓄えていた力をグンと発揮する時期でもあります。日々の成長と更に豊かな姿を期待する日々です。



### お正月遊び

すごろく、羽根つき、凧揚げなど、お正月遊びに興味津々のこすもす組です。先日、ビニール袋で凧を作りました。中には、「家でやったことある」と言う子どももいました。それぞれ好きな色のペンで絵を描き、完成した凧を持って遊戯室へ。走ると上にフワフワ上がる凧を見て大喜びの子どもたちでした。「お外でやったらもっと上まであがるかな？」と期待を膨らませていました。昔ながらの遊びを通して、日本の伝統文化に触れていけたらと思います。

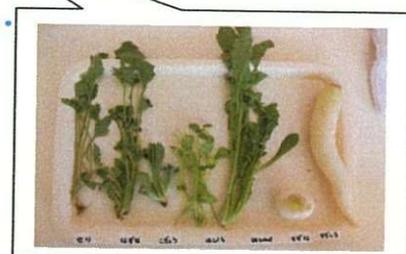


### 七草がゆ

春の七草をお部屋に置いていると、「大根とカブがある！」「この葉っぱは何？」と不思議そうに話していました。そこで七草の名前や七草がゆをどうして食べるのか話をしました。それぞれの葉の違いに気付いたり、なぜ七草がゆを食べるのかを知り「どんな味が早く食べてみたい」「お腹のお掃除してくれるかな？」と話し7日の昼食を楽しみにしていました。

### ～お知らせ～

1月14日(金)に、どんど焼きがあります。ご家庭に飾られたお正月飾りがありましたら、園の前に置いている箱の中に入れて頂けると助かります。宜しくお願い致します。



こすもす組担任：崎野、中西

## ひまわりだより



あけましておめでとうございます！！



2022年1月7日(金)

新年を迎え久しぶりに登園した子どもたちは「あけましておめでとうございます」と元気に挨拶をかわしていました。久しぶりに会う友だちや保育士と「神社に行ってお参りした」「おじいちゃんおばあちゃんのお家に行ったよ」など、休みの間の出来事を報告しあっていました。特に盛り上がっていたのがおせちについてです。休み前におせちの意味を絵本で学んでいた子どもたちは「黒豆が一番美味しかった」「私は伊達巻を食べたよ」と話していました。中には「たくさんお金が欲しいけ栗きんとん食べた」と言う子どももいて思わず笑ってしまいました。

ひまわり組での生活は残り3か月となりました。「もうすぐたんぼぼさん」と進級することを楽しみにしている子どもたちです。子どもの持っている意欲や想像力を引き出しながら、様々なことに挑戦していけるように支えていこうと思います。



年末に『おしょうがつ』を歌い、凧揚げやこま回しなど正月あそびを楽しみにしていました。保育初めの日、「凧揚げしよう」「こまも遊びたい」と子どもたち。早速、大きなビニール袋を切り、絵を描いて凧を作り遊びました。紙よりも柔らかいビニール袋はなかなか切れず「こっちから切った方がいいかね？」と試行錯誤しながら六角形に切っていました。真剣な表情で切っていました。切ったビニール袋に油性ペンで絵を描きます。休みの間に行った水族館の魚たちや、大好きなアニメのキャラクターなど思い思いに描き進めていました。竹ひごの代わりにストローを貼り、凧糸を付けると世界で一つだけの凧が出来上がり、園庭に持って行き芝生の周りをグルグル走り揚げました。初めは揚がらなかった子どもも遊ぶうちにコツをつかみ空高く揚がっていました。

「今度は羽根つきをしてみたい」「福笑いもしたいな」と話している子どもたちと、この時期ならではの遊びを楽しみたいです。



## 元気に過ごせるように…

お部屋に春の七草を置いておく  
「これ何の葉っぱ？」と集まって話して  
いました。そこで、七草がゆについて  
話すと「大根なのにならずろって言うん  
やね」など興味津々に聞いていました。  
「お熱出たら嫌やけ、頑張って食べる」  
「早く食べてみたい」と1月7日の給食  
で七草がゆを食べることを楽しみにし  
ていました。

## ～お知らせ～

14日(金)に保育園でどんど焼きをします。  
「今年も元気に過ごせますように」と無病息災を  
願うことが出来るように、行事の意味を子ども  
たちと考え取り組んでいきたいと思ひます。  
ご自宅の正月飾りを保育園の  
入り口に箱を準備してあります。  
ぜひお入れください。



4歳児担任：草場



発行：令和4年1月7日（金）



あけましておめでとうございます



新年を迎え、「あけましておめでとうございます」と元気な声と温かい笑顔を見せてくれた子どもたちは、「年賀状届いたよ！」「おせち料理食べてね…」とお休みの間の話に花を咲かせていました。

今年度も残り3ヶ月となり、シール帳やカレンダーを見ては「もう少しで小学生？」「ランドセル届いたよ！」「早く小学校に行きたいなあ〜」と期待で胸を膨らませている子どもたちです。

子どもたちが今まで蓄えていた力を更に発揮するこの時期、就学に向けて最後の総仕上げの日々です。自信を持って目標に向かって進んでいき、小学校一年生を迎えることができるように支えていきたいと思います。



### 伝承遊び

コマ回し、カルタ、羽根つき、福笑いなど、どの遊びにも興味津々で、この時期ならではの遊びに胸を弾ませている子どもたち。特にコマ回しは初めて経験する子どもがほとんどで、「どうしたら上手くコマに紐が巻けるの？」「紐が巻けないとコマが回せない…」と上手くできない悔しさに表情を曇らせ苦戦しながらも、何度もコマに紐を巻き付け、練習をしています。その他にも「凧とかコマも作ってみたい！」と思いを膨らませ、夢やアイデアの詰まったお正月遊びが出来上がりそうです。昔から代々受け継がれているお正月遊びや伝承遊びを、保育にも取り込んで、楽しみたいと思います。



### 書き初め

昔はお正月には、自分の目標や決意を書き初めとしていました。たんぽぽぐみの子どもたちも、2022年に頑張りたいことやどんな人になりたいかを決め、書き初めに挑戦しました。習字は、鉛筆と違って書き直すことができないので、筆を手にとると緊張した表情を浮かべる子どもたちですが、「神様とのお約束やけ、頑張ろう！」と思いを込め集中して一文字ずつ力強く書いています。



たんぽぽ組担任：田中